

5分で読める!
理解する!
あらずして学ぶ
家づくり

VOL.
55

平屋の住まいが人気!!

注目されるポイントと人気の理由は?

平屋の住まいと聞くと、「昔よく見た広い敷地に和風の家」「典型的な日本の住まい」というイメージを持つ方が多いでしょうか?しかし、最近は平屋もモダンで個性的になってきました。もちろんご年配の方だけでなく、若い人や子育て世代からも広く支持を集めています。今回はその『平屋の家』の人気の秘密を探ってみましょう。



平屋の家とは…?

今はほとんどの住まいが2階建てで、街中などでは3階建ての家も増えています。そんななかで1階建ての平屋の家が人気となる理由はどこにあるのでしょうか。暮らし方はマンション感覚で居住空間がワンフロアに収まり、2階建て、3階建てのように上下の階を移動することはありません。そのため、お年寄りはもちろん、小さな子どもたちにとっても安全面は優れていると言えるでしょう。

マンションと戸建てのメリットを併せ持ち、階段がない点など、住む人のライフステージが変わっても無理なく暮らし続けることができるため、一生住みたい家として平屋を選ぶ20代~30代の方も増えています。

人気のポイントは?

■ 長く安心して暮らせる!

すべての居住空間が同じフロアに集約されているため、段差が少ないバリアフリー設計。小さなお子様が居ても安心で、自分たちが歳を取っても快適に暮らすことができます。

■ 暮らしやすい生活動線!

縦の動き(1階⇔2階⇔3階)がなくなるため、洗濯物を干しに2階ベランダまで運んだり、掃除をするときも上下階への動きがなくなり、家事が楽になります。

■ みんなが仲良く暮らせる!

LDK、子ども室、主寝室など全ての部屋がワンフロアにあるため、家族一人ひとりの行動がわかりやすく、コミュニケーションも増えることとなります。距離感の近さが安心にも繋がります。

■ エコ&レジリエンス!

自然と大屋根仕様となるため屋根の広さを活用して大型の太陽光パネルの設置も可能になり、エネルギー0住宅も可能です。また、家自体の高さが低いので、台風の被害なども受けにくく、地震などの揺れにも強いことが実証されています。

■ ペットも喜ぶ!

猫や小型犬を室内で飼っている方にもおすすめです。2階がないので階段にフェンスを設置したりする必要がありません。

注意点!

■ 広い敷地が必要!

最大の注意点は広い敷地が必要となることです。上下に居室のある2階建て住宅に比べ、全てをワンフロアにすることで自然と建築面積が増えていきます。さらに建ぺい率に定められた範囲内に建築することになるので、事前によく調べておく必要があります。

■ 採光・通風に注意!

家の高さが低いので、地震や台風には強くなりますが、太陽の光や自然の風を取り入れるためには工夫が必要になります。例えば、屋根の一部に天窗を設けて自然の光を取り込んだり、開口部を多く取り、風が通り抜けやすくすることも必要になります。



ママとパパとワタシにやさしい展示場。

山陽新聞住宅展示場

最近、「平屋の住まい」を希望される方が増え、各メーカーでも様々なケースでの実績も増えています。「平屋の住まい」をご検討の方は、ぜひ各モデルハウスでご相談ください!

